



厚生労働省

群馬労働局

Press Release

厚生労働省
群馬労働局発表
令和3年5月11日

報道関係者 各位

【照会先】

群馬労働局職業安定部職業安定課
課長 井野 晃宏
課長補佐 藤江 恵子
代表電話 027-210-5007

群馬県産業経済部労働政策課
人材確保係長 藤田 早苗
直通電話 027-226-3408

群馬県知事と群馬労働局長による新規学校卒業予定者等の採用に関する共同要請を行います

現在、群馬県内の有効求人倍率は1.15倍（令和3年3月分）であり、一時よりは持ち直したものの、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経済・雇用情勢が冷え込んでおり、また、離職者数も高水準で推移しています。

このように大変厳しい状況ですが、若い人材を早期から多く確保・育成し、本県に定着してもらうことはコロナ渦の難局を乗り越えるためにも重要であり、また経済・雇用情勢を持続的に発展させ、県内産業と雇用を守るためにも必要なこと等から、今般、群馬県知事（山本 一太）と群馬労働局長（丸山 陽一）が県内経済4団体（一般社団法人群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、一般社団法人群馬県経営者協会）に対して、新規学校卒業者等の採用に関する共同要請を行うこととなりましたのでお知らせします。

日時 令和3年5月18日（火）13:30～

場所 一般社団法人 群馬県経営者協会
前橋市大手町三丁目3番1号 群馬県中小企業会館2階

内容 群馬県知事（山本 一太）と群馬労働局長（丸山 陽一）の共同による一般社団法人 群馬県経営者協会会長（天野 洋一）への要請文の手交
※ 一般社団法人 群馬県経営者協会会長への要請文手交については、代表として行うものであり、一般社団法人群馬県商工会議所連合会ほか2団体に対しては、後日、群馬労働局長より手交による要請を行う予定です。

新規学校卒業予定者等の採用に関する要請

群馬県政及び労働行政の推進につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在群馬県の令和3年3月の有効求人倍率は1.15倍であり、一時よりも持ち直しが見られるものの、全国と同様、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により経済・雇用情勢が冷え込んでおり、離職者数も高水準で推移しています。

群馬県の労働力人口は平成11年をピークに減少の時代に入っており、今後においては、益々人材不足感の高まりが懸念されているところです。

また、人材育成については、数年を要することも多く、コロナ禍であっても持続的な経営基盤の確立のためには必要なものだと考えています。

各企業におかれましては大変厳しい経営状況であると存じますが、有為な若い人材を早期から多く確保・育成し、本県に定着してもらうことがこのコロナ禍の難局を乗り越えるためにも極めて重要なことであり、また、中長期的な観点からも採用活動の継続をお願いしたいと考えております。

つきましては、本県の今後における経済・雇用情勢を持続的に発展させ、また県内産業と雇用を守るため、傘下企業に対し、令和4年3月新規学校卒業予定者等（既卒3年以内の者含む）の採用を積極的にご検討いただくよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和3年5月18日

一般社団法人 群馬県経営者協会 会長 殿

群馬県知事 山本 一太

群馬労働局長 丸山 陽一

新規学校卒業予定者等の採用に関する要請

群馬県政及び労働行政の推進につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在群馬県の令和3年3月の有効求人倍率は1.15倍であり、一時よりも持ち直しが見られるものの、全国と同様、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により経済・雇用情勢が冷え込んでおり、離職者数も高水準で推移しています。

群馬県の労働力人口は平成11年をピークに減少の時代に入っており、今後においては、益々人材不足感の高まりが懸念されているところです。

また、人材育成については、数年を要することも多く、コロナ禍であっても持続的な経営基盤の確立のためには必要なものだと考えています。

各企業におかれましては大変厳しい経営状況であると存じますが、有為な若い人材を早期から多く確保・育成し、本県に定着してもらうことがこのコロナ禍の難局を乗り越えるためにも極めて重要なことであり、また、中長期的な観点からも採用活動の継続をお願いしたいと考えております。

つきましては、本県の今後における経済・雇用情勢を持続的に発展させ、また県内産業と雇用を守るため、傘下企業に対し、令和4年3月新規学校卒業予定者等（既卒3年以内の者含む）の採用を積極的にご検討いただくよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和3年5月18日

群馬県中小企業団体中央会長 殿

群馬県知事 山本 一太

群馬労働局長 丸山 陽一

新規学校卒業予定者等の採用に関する要請

群馬県政及び労働行政の推進につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在群馬県の令和3年3月の有効求人倍率は1.15倍であり、一時よりも持ち直しが見られるものの、全国と同様、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により経済・雇用情勢が冷え込んでおり、離職者数も高水準で推移しています。

群馬県の労働力人口は平成11年をピークに減少の時代に入っており、今後においては、益々人材不足感の高まりが懸念されているところです。

また、人材育成については、数年を要することも多く、コロナ禍であっても持続的な経営基盤の確立のためには必要なものだと考えています。

各企業におかれましては大変厳しい経営状況であると存じますが、有為な若い人材を早期から多く確保・育成し、本県に定着してもらうことがこのコロナ禍の難局を乗り越えるためにも極めて重要なことであり、また、中長期的な観点からも採用活動の継続をお願いしたいと考えております。

つきましては、本県の今後における経済・雇用情勢を持続的に発展させ、また県内産業と雇用を守るため、傘下企業に対し、令和4年3月新規学校卒業予定者等（既卒3年以内の者含む）の採用を積極的にご検討いただくよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和3年5月18日

一般社団法人 群馬県商工会議所連合会長 殿

群馬県知事 山本 一太

群馬労働局長 丸山 陽一

新規学校卒業予定者等の採用に関する要請

群馬県政及び労働行政の推進につきまして、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在群馬県の令和3年3月の有効求人倍率は1.15倍であり、一時よりも持ち直しが見られるものの、全国と同様、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により経済・雇用情勢が冷え込んでおり、離職者数も高水準で推移しています。

群馬県の労働力人口は平成11年をピークに減少の時代に入っており、今後においては、益々人材不足感の高まりが懸念されているところです。

また、人材育成については、数年を要することも多く、コロナ禍であっても持続的な経営基盤の確立のためには必要なものだと考えています。

各企業におかれましては大変厳しい経営状況であると存じますが、有為な若い人材を早期から多く確保・育成し、本県に定着してもらうことがこのコロナ禍の難局を乗り越えるためにも極めて重要なことであり、また、中長期的な観点からも採用活動の継続をお願いしたいと考えております。

つきましては、本県の今後における経済・雇用情勢を持続的に発展させ、また県内産業と雇用を守るため、傘下企業に対し、令和4年3月新規学校卒業予定者等（既卒3年以内の者含む）の採用を積極的にご検討いただくよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和3年5月18日

群馬県商工会連合会長 殿

群馬県知事 山本 一太

群馬労働局長 丸山 陽一